

6階B病棟入院のご案内

はじめに・・・

これから始まる6階B病棟での入院がイメージ

できるように、病棟の概要、入院時の必要物品を

ご説明いたします。わかりにくい事がございましたら遠

慮なく看護師にお尋ねください。詳細につきまして

入院時に再度ご説明いたします。

6B病棟では医師、看護師、保育士、看護助手

クランク(病院事務)、リネン・清掃係が勤務し

入院されるお子さまとご家族が安全で快適な

療養生活を送れるように心がけております。



*入院の際にご用意いただくもの

持参品には必ずお名前をお書きください。
(紛失の際は、対応が出来かねる場合がございます)

乳幼児 (0~5歳くらい)

- ・着替え・オムツやお尻拭き・ボディーソープやシャンプー・タオル・歯ブラシ・普段使用しているマグ・ブランケット・ティッシュペーパー・脱ぎ履きしやすい靴(スリッパは滑りやすいので危険です)・洗濯物入れ・玩具や本(2個まで)・内服中の薬・3歳以上マスク

学童

- ・パジャマ・肌着・上着(冬期)・タオル・洗濯物入れ
- ・履き慣れた上履き(スリッパは滑りやすいので危険です)
- ・ボディーソープ・シャンプー・歯ブラシ・コップ・本や玩具(2個まで)
- 内服中の薬・マスク

○玩具は、診察の妨げ・感染防止・危険防止の観点から、口の中に入る大きさの物はお持ちにならないようお願いいたします。

○お食事の時に使用するスプーン・フォーク・お箸・コップはお膳にのせてありますが、使い慣れたものがあればご持参ください。

○吐物や排泄物で汚染した衣類は感染拡大の観点より病棟では拭き取りのみ行い、洗濯等を行いません。

汚染した衣類がでた場合はご連絡致します。早めの引き取りにご協力をお願いします。

*付き添いやご面会の方へ

面会者・付き添いの方の手洗い・手指消毒・マスクの着用をお願いします。

*手術予定でご入院の方へ

手術時に使用しますので、体の大きさが小学生くらいの方は新しいパンツを1枚ご用意ください。

*在宅呼吸器を使用している方へ

入院時に予備回路を1セットご持参ください。在宅呼吸器の回路や付属品は個々で異なるため病院では管理しておりません。

*手術を受けられる方や付き添いを希望する方は、書類に捺印が必要となりますので、印鑑(シャチハタ可)をご持参ください。

*体温計はご入院の際に貸し出しいたします。ご退院の際に必ずお返しください。なお、紛失の際には実費弁償していただいておりますので、ご了承ください。

*入院生活について

【面会】

- ・ご面会は原則、ご家族(ご両親・祖父母)のみで、面会時間は6:00~22:00となります。

【ゴミの分別】

- ・ゴミの分別は下記ようになっております。ご協力をお願いいたします。
燃えるゴミ(生ゴミ・紙類など)→部屋のゴミ箱
燃えないゴミ(プラスチック・金具類)→ラウンジのゴミ箱
資源ゴミ(ペットボトル・ビン・缶)→ラウンジのゴミ箱

【持参されるものへの注意】

- ・病室(個室は除く)での携帯電話による通話はご遠慮ください。それ以外の病棟スペースではご利用頂けますが、周囲の方へのご配慮をお願いいたします。、メールは病室でもご使用できます。
- ・ポットなど加温するものは火傷などの危険性がありますので、禁止しております。
- ・生花は虫が発生したり、アレルギーの原因にもなりますので、持ち込みはご遠慮ください。
- ・病院のコンセントは原則として治療上の機材で使用するものです。付き添いのご家族以外の方の私用はご遠慮をお願いします。

【その他】

- ・手術や検査などで入院の場合は、お子さまの理解力に合わせて事前に説明をお願いします。
- ・お子さまの具合についての電話でのお問い合わせは、相手が確認できないこともあり、お答えしておりませんので、ご承知ください。
- ・外泊、外出には主治医の許可が必要になりますのでご相談ください。

療養環境についてのお知らせとお願い

入院中はお子様の治療を最優先とし、安全で衛生的な環境作りを心掛けております。

- ・ベッド内やベッド柵の飾りなどは、お子様の状態観察や災害時の安全確保のため、必要最小限にしてください。荷物は柵に入るまでの量とし、整理整頓をお願いします。
- また、破損・紛失などの責任は負いかねますので、貴重品はご家族が持ち帰るなどの自己管理をお願いします。

*家族付き添いについて

家族付き添いは、24時間お子様の側に付き添う事を言います。授乳やお子様の精神安定の為、原則として12歳未満6年生)までのお子様の入院に際し、ご希望をお受けしています。但し病室の状況でお受けできないこともありますのでご了承ください。夜間の付き添いは、お一人をお願いします。

【寝具】

• 付き添い者用の寝具は有料(2,000円~)になります。お手続きの際は別紙でご案内いたします。日中はなるべく簡易ベッドを畳むようご協力をお願いします。なお、お子様のベッドでのお休みは、お子様の不安軽減の為の添い寝以外はご遠慮ください。

【食事】

• 院内には売店がございますので、ご利用下さい。
• ベッドサイドには冷蔵庫、ラウンジには電子レンジ、1階売店にはお湯のご用意があります。

【貴重品】

• 貴重品の管理は、ご自身でお願いいたします。大金はお持ちにならないようにし、貴重品は体から離さないようにお願いします。
• 床頭台の引き出しに金庫がございます。離れるときは鍵をかけてください。退院時には鍵を必ず金庫にお戻しください。

【洗濯】

• コインランドリーがあり、ご利用は午前6時から午後8時までとしております。現金またはプリペイドカードでご使用でき、プリペイドカードはラウンジに販売機がございます。なお、室内に洗濯物を干すことはご遠慮ください。

【シャワー】

• 入院患者用のシャワーなので、入院中のお子さまを優先とさせていただきます。付き添い者のシャワー利用は16時から20時30分までとさせていただきます。
• 予約は当日と翌日までとさせていただきますので、ご協力お願いいたします。
* 付き添い家族の着替えやタオルは、ご用意していませんので持参して下さい。

*病棟スケジュール

病棟の一日の流れ

起床 6:00 消灯 21:00

朝食 8:00 昼食 12:00 夕食 18:00

採血は朝食前に行います。8:00から順番にお声をおかけします。

これらの時間の合間に診察・吸入などの治療や検温・哺乳・清潔ケアなどを行います。また、21:00消灯後は看護師が2時間毎にお部屋を巡視します。1回/日看護助手によるベッドサイド清掃を行いますのでご協力お願いいたします。

【排泄について】

前日6:00~当日6:00までの排尿・排便回数をお知らせください。

【食事について】

お食事はお部屋へ配膳いたします。食後に下膳車までお戻しください。ご持参された食器や私物、お薬で使用したシリンジをお膳に入れたままにしないようご注意ください。

*緊急時・災害時についてのお願い

地震、災害などの非常事態が発生した場合は一斉放送でお知らせしますので、職員の指示に従って避難してください。
*非常口については病棟案内図をご参照ください。

火災発生時

インターホンで一斉放送を行います。歩ける方は靴を履き、濡れタオルを準備して落ち着いて職員の指示に従ってください。動けない方は、職員が参りますのでそのままお待ちください。火元を確認後、避難誘導を行います。

地震発生時

一斉放送で情報をお知らせします。

- ① 歩ける方は身の回りのものを整理し、貴重品は身につけてください。
- ② タオルを手元に置き、靴を出しておいてください。
- ③ エレベーターは使用しないでください。
- ④ 職員が各部屋を回り、ベッドを窓際から離し、移動しないように固定しますのでご協力ください。
- ⑤ 揺れ始めたら布団をかぶってください。
- ⑥ 病棟から飛び出さないでください。この建物は大地震にも耐えられる免震構造になっています。慌てて飛び出すとかえって危険です。避難を必要とする際は職員が誘導いたします。
- ⑦ お子様はご家族から離れないようにしてください。

*入院中の注意点

ベッドサイドを離れる時には、必ずベッド柵を上げ、カーテンを開けて看護師に声をかけてください。
ベッド柵を下げたままで、目を離さないようにご注意ください。
慣れない環境で不安があり、背を向けて目を離した時に、ご家族を追って転落するお子さまがいます。ベッド柵は必ず上げましょう。



寝返りをしない子どもに安全な柵の位置

• プレイコーナーでは、お子さま向けのおもちゃや本をご用意しております。お部屋におもちゃや本を持っていくことは可能ですが、使用後は返却用のカゴにお戻しください。また、プレイコーナーは許可を得たお子さまのみが入ることができます。担当の看護師に確認してください。
• 病室の名前表示については安全管理上、病室に名前を表示していますが、「非表示」をご希望の際には看護師にお申し付けください。
• 病棟には検査や治療のため、食事や水分を制限しているお子さまがいます。ご面会の方のベッドサイドでのご飲食はご遠慮いただくとともに、外部からの飲食物のお持込はお断りいたします。ご飲食はラウンジでお願いいたします。

*付き添いのご家族へ内服についてのお願い

入院中、付き添いのご家族の方に内服薬の管理をお願いしております。内服薬の確実な投与のために、下記内容のご協力をお願いします。

- ◎入院後、お薬管理用のバインダーをご家族にお渡しします。
- ◎お薬は内服の1~2時間前に準備し、内服前のポーチに入れてください。担当看護師が確認した後、おくすりを飲ませてください。
- ◎おを飲んだことを確認するために、飲んだ後の薬包を内服後のポーチへ入れてください。担当看護師が確認します。
- ◎お薬は基本的に食前に飲ませてください。食後は満腹でおくすりを飲めないことがあります。

《看護師に伝えてほしいこと》

- お薬を飲んで30分以内に嘔吐してしまった場合はすぐに教えてください。
- お薬を飲ませることが難しいときは、ご家族だけで悩まずに看護師に相談してください。